

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価							
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足					
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者の事業計画策定と実行支援をすめ、相談会・セミナーによる集団指導や個別指導等を通じて販路拡大に関する専門相談会の開催と金融・労務・税務を中心とした経営改善普及事業の更なる普及と利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ◎巡回指導実企業数522社（非会員 108社） ◎巡回指導延件数659社（非会員 113社） ◎窓口指導実企業数160社（非会員5社） ◎窓口指導延件数251社（非会員 5社） ◎課題解決提案件数35件 巡回9社 窓口 26社 	小規模事業者	4	巡回窓口指導延件数	1600	910	56.9%	指標	40	35	87.5%	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標	①未指導事業所を中心とした巡回指導の強化。多くは、事業所訪問が重複しないよう留意しながら展開していく。②小規模事業者の抱える直面する課題に対して、的確な施策と支援方法にて指導する。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
講習会事業	変化する経済環境への対応に苦慮する小規模事業者に対し、基本的な知識・技術の取得や時事的な問題への啓蒙、ならびに経営上で直面する問題解決に向けた個別専門相談により事業所の質的向上と円滑な事業運営に資する。	<ul style="list-style-type: none"> ◎集団 経営一般5回/54件/労働2回/44件/税務2回/21件 延参加小規模事業者数72件 ◎個別 金融12回/延21件/税務7回/延66件/労働6回/1件 延参加小規模事業者数 87件 延参加小規模事業者数 87件 延参加小規模事業者数 87件 	小規模事業者	延参加事業所数	168	159	94.6%	指標	延参加事業所数	168	159	94.6%	総合評価	B	自己評価	A	満足度	補足	目標	経営計画セミナーを中心に引き続き継続して開催していく。また、各支援機関と緊密に連携し、引き続き協力体制の強化を図り、迅速な相談事業の実施を目指す。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	上げる	実施方法	現行どおり	
記帳継続指導事業（記帳機械化）	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と源泉事務や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自動化や計数管理により経営力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ◎記帳継続対象事業所 38事業者 ◎記帳機械化対面指導延回数 512回 ◎確定申告指導 60回 指導日数 205日 	小規模事業者	記帳機械化対面指導延回数	173	512	296.0%	指標	記帳機械化対面指導延回数	173	512	296.0%	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標	記帳機械化事業の更なる推進と確定申告の事務簡素化となるe-taxの活用や支援を推進する。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	上げる	実施方法	現行どおり	
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興・発展を図るため若手後継者の育成支援を通じて経営の質的向上や地域社会の活性化に寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 青年部事業 開催回数60回（参加延数 1,000名） 2. 女性会事業 開催回数43回（参加延数 512名） （*新規事業 ①全国大会 ②各セミナー ③新春ちびっこまつりを含む） 	青年部女性会会員（小規模事業者）	事業開催延件数	100	103	103.0%	指標	事業開催延件数	100	103	103.0%	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標	青年部・女性会における自己研鑽と社会貢献事業などの地域活性化事業の展開。本年度は、青年部と女性会との交流を深めながら共催事業を展開していく。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
地域振興祭事業（さくらまつり）	毎年の4月上旬に国府宮神社参道において、稲沢市と共催事業として国府宮神社や市文化協会の協力により実施している。メインイベントでは、市内の小売店が地域特産品を販売して観光客へ稲沢市のPRと地域振興に寄与している。	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施による延来場者数5,000名 事業内容 ステージ、フリーマーケット、ミニ動物園、特産品販売 事業実施 平成30年4月2日（月）～10日（火） メイン7日（土） 	小規模事業者による出展者（出展により事業所PRができた）	延来場者数	10000	5000	50.0%	指標	延来場者数	10000	5000	50.0%	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標	地域活性化事業として、小規模事業者の特産品ブースを設置し、特産品PRの支援を推進する。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
地域振興祭事業（あじさいまつり）	平成3年に大塚性海寺の敷地内一部を稲沢市歴史公園に指定し通称「あじさい寺」として、県外からの観光客を募集している。あじさいまつりは、平成4年度から現在まで継続して実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施による延来場者数54,000名 事業内容 ステージ、特産品販売、文化財開放 事業実施 平成30年6月1日（金）～17日（日） メイン9日（土）・10日（日） 	小規模事業者による出展者（出展により事業所PRができた）	延来場者数	50000	54000	108.0%	指標	延来場者数	50000	54000	108.0%	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標	多数の市内小規模事業者出展イベントであり、地域活性化事業として継続していく。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
地域振興祭事業（夏まつり）	平成8年度に実行委員会主体により稲沢公園にて市民夏まつりを開催してきた。平成28年度から、新実行委員会を構成し、祖父江サリオパーク周辺を会場として花火イベントを行う。	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施による延来場者数54,500名 事業実施 ステージ、フリーマーケット、特産品販売 事業実施 平成30年8月26日（日） 	小規模事業者による出展者（出展により事業所PRができた）	延来場者数	50000	54500	109.0%	指標	延来場者数	50000	54500	109.0%	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標	多数の市内小規模事業者出展イベントであり、地域活性化事業として継続していく。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
地域振興祭事業（稲沢まつり）	まつりの歴史も長く、今では秋の市民まつりとして定着し毎年10月中旬に開催し、ステージイベントや市内の企業ブースも充実し多くの来場者が会場を賑わうまつりであり、地域振興に寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施による延来場者数107,000名 事業実施 ステージ、企業ならびに諸団体の展示販売 事業実施 平成30年10月20日（土）・21日（日） 	小規模事業者による出展者（出展により事業所PRができた）	延来場者数	120000	107000	89.2%	指標	延来場者数	120000	107000	89.2%	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標	多数の市内小規模事業者出展イベントであり、地域活性化事業として継続していく。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	現状維持	実施方法	現行どおり	
観光振興事業	当地域では、「国府宮はだまつり」や文化財・歴史遺産の宝庫であり、全国でも指折りの榎木・苗木の一大生産地でもある。市内の観光資源を広く情報発信し、特産品開業と様々なイベント会場での販売を通じた文化振興やにぎわいづくりにより、地場産業の底上げを図る。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 特産品等認定商品目録 25事業所 36商品 2. 観光産業や資源の情報発信事業支援 3. 観光イベント（裸まつり、榎まつり、サンドフェスタ等）への協力支援 4. 特産品の販売と支援 	小規模事業者及び中小企業を中心とした商工業者・一般消費者	特産品認定商品	51	36	70.6%	指標	特産品認定商品	51	36	70.6%	総合評価	B	自己評価	B	満足度	補足	目標	特産品認定商品を引き続き活用し、各イベント会場で積極的に参画し小規模事業者の支援をしていく。
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標	下げる	実施方法	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 稲沢商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標
情報収集・提供事業	商工会議所ネットワークを活用して、各地域の景気動向を毎月調査し、リアルタイムの景気観測情報を小規模事業者へ情報提供する。また、ITを活用して事業所情報をHP上へ発信しビジネスチャンス情報を提供することにより、小規模事業者の活性化を支援する。	1. FAX・メールによる調査 毎月1回7事業所×12=84回 2. HPによる事業所情報の公開企業数 50事業所	小規模事業者	指標 LOBO調査 (達成度 175.0%)	指標 (達成度 %)	指標 LOBO調査で収集した結果は、商工会議所の政策提言活動に活用したり、会員事業者への景気状況として提供され経営判断の材料となった。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	定期的な事業者から情報を収集し、結果をタイムリーに管内事業者へフィードバックする。				
商談会事業	地域商談会やアライアンスパートナー発掘事業へ参加し、企業交流の場を提供し企業の経営基盤強化とビジネスチャンスの創出により、地域商工業の発展に寄与する。	1. 地域商談会参加企業数 3社 2. 7.17/ハ・パ・タ発掘事業参加企業数 9社	地域内中小企業者	指標 参加延企業数 (達成度 60.0%)	指標 (達成度 %)	参加企業においては新たな取引先確保の確保ができ、将来に向け取引先の開拓や売上増が見込まれ企業経営の安定と健全な発展の礎に寄与できた。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	チラシによるPRをしているものの、参加企業がなかなか伸びないことから、巡回窓口での積極的なPRと周知に努める。				
雇用促進事業	地域企業の就労者確保や定着促進を図り、意欲と能力のある担い手の育成対策を推進する。	1. 新入社員（中途入社を含む）の開催 9社 21名 2. 永年勤続従業員表彰の実施 8社 24名	小規模事業者及び中小企業者を中心とした管内企業社員	指標 延参加人員 (達成度 56.3%)	指標 (達成度 %)	新入社員に対して、基礎的なマナーやビジネス実務の取得ができた。また、表彰は、永年勤続した勤務に対する評価であり、他の従業員の模範となり企業の定着率の向上や経営の安定に繋がった。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	ここ数年、企業参加数が増加してきていることから、開催内容の充実を検討するとともに事業の更なるPRにつとめ、地元企業への就労あるいは雇用定着を図る。				
人材育成事業	各種検定事業の推進により、職業能力の開発やキャリアアップを図り、将来に向けた地域産業の健全な発展に寄与することを目的とする。	1. 珠算検定の実施 年6回 1,275名 2. 簿記検定の実施 年3回 126名 3. 東商検定 年2回 73名 4. パソコン教室事業 年2回 6名	小規模事業者及び中小企業者ならびにその社員と市民	指標 延参加人員 (達成度 92.5%)	指標 (達成度 %)	検定試験の内容はビジネス実務に直結したものであり、資格取得を目指して学習をすることにより、ビジネス実務の基礎から専門性の高い実務能力に対応できる優秀な人材を育成することができた。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	検定種類によって、毎年受験者に変動があることから、複数年平均値を統計し、合理的な事業運営に努め、将来の企業担い手を育成する検定事業であり、今後ともビジネス実務に結びつけた事業を推進していく。				
部会・委員会事業	商工業事業者にて構成する部会あるいは委員会の活動を通じて参加企業の発展に資することを目的とする。	1. 部会開催 5回 70名 2. 委員会 2回 35名	中小企業・小規模事業者	指標 延回数 (達成度 318.2%)	指標 (達成度 %)	部会活動により、各業種ごとの諸問題解決や委員会開催による地域における諸問題の提起と解決に向けた活動を推進することにより、小規模事業者の健全な発展と経営の安定に寄与した。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 下げる	部会・委員会を通じて意見聴取り、今後の商工会議所事業活動の参考とする。				
福利厚生事業	中小企業の経営と持続的な雇用安定を図るために、各種共済制度の普及啓蒙により福利厚生の充実と企業人材育成に資することを目的とする。	共済事業の推進 1. 特定退職金共済制度 692件 2. その他共済事業 1,200件	中小企業・小規模事業者	指標 延加入者数 (達成度 105.1%)	指標 (達成度 %)	各種の共済制度を活用することにより、緊急時に経営の安定が図れるだけでなく、従業員の定着率の向上や専門技術の他への流失防止等が図れ、事業の安定化や活性化にも寄与できた。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	商工会議所の財政基盤を担う事業である。引き続き、加入勧奨に努める。				
労働保険事務組合事業	事業者の委託を受けて、労働保険料の申告納付と労働保険に関する各種届け出の事務手続きを行うことにより、事業者の事務負担を軽減するとともに、労働保険の適用促進ならびに労働保険料の適正な徴収を行う。	1. 委託事業場 273事業所 2. 新規委託事業場 2事業所 3. 一人親方委託事業場123事業所 4. 一人親方新規委託事業場 11事業場 合計409事業場	中小企業・小規模事業者	指標 委託事業場 (達成度 95.1%)	指標 (達成度 %)	事務処理の煩雑さの解消と労務管理の改善により、労働力の安定確保並びに労働条件の向上や安全意識の向上が図れ事業の安定的な運営に寄与した。	総合評価	B	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 下げる	昨年、一人親方の委託が増加しているのことで、事務効率化を図り、小規模事業者の従業員福利厚生の一環として引き続き加入勧奨につとめる。				
税務関係団体指導事業	税務行政支援団体である青色申告会・法人会組織の活動サポートと事業運営を支援することにより、行政団体はじめ地域社会への貢献に寄与し、地域商工会議所の経営安定に資することを目的とする。	1. 稲沢市青色申告会 会員数280事業所 2. 新規委託事業場 2事業所 3. 一人親方委託事業場123事業所 4. 一人親方新規委託事業場 11事業場 合計409事業場	中小企業・小規模事業者	指標 会員数 (達成度 246.9%)	指標 (達成度 %)	関係事業者の税に対する知識や納税意識の高揚に寄与し、企業経営の安定化や体質の健全化に寄与した。	総合評価	B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標 上げる	税務行政支援団体として、小規模事業者の経営安定には不可欠な事業であり、引き続き活動支援をしていく。				
産業団体等指導事業	稲沢市商業協同組合と稲沢市商店街連合会や管内の各商店街ならびに発展活動サポートと事業運営に協力し、地域の商業振興の活性化と組織基盤強化、地域の消費喚起を図る。	商業団体加入延会員数 129事業所 1. 稲沢まつり協賛の大売り出し事業への支援 2. 商業協同組合の共通商品券発行事業への支援 3. アイテック（スタンプ）事業への支援 4. プレミアム商品券発売にかかるとの事業（単年事業）	小規模事業者を中心とする商店街等組織	指標 商業団体延会員数 (達成度 64.5%)	指標 (達成度 %)	商店街等の組織の弱体化に歯止めを掛け、活動の活性化が図れた。地域の消費拡大による事業者の経営安定と円滑な事業運営に寄与できた。とくに、プレミアム商品券発売においては、市民の消費喚起に繋がりが、小規模事業者の売上増に寄与できた。	総合評価	B	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標 下げる	事業者の経営安定の向上と商業振興の活性化を図る。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。